

『日本語歴史コーパス江戸時代編Ⅲ近松浄瑠璃』 形態論情報の概要

2020年3月31日 片山久留美

はじめに

『日本語歴史コーパス江戸時代編Ⅲ近松浄瑠璃』は、先行して公開された『江戸時代編Ⅰ洒落本』『江戸時代編Ⅱ人情本』とおおむね同じ規定により形態論情報を付与している。この規定の詳細は「『日本語歴史コーパス江戸時代編Ⅰ洒落本』『同 江戸時代編Ⅱ人情本』形態論情報の概要」(https://pj.ninjal.ac.jp/corpus_center/chj/doc/morph-edo-2019.pdf)をご参照いただきたい。

以下では、上記の規定と異なる『江戸時代編Ⅲ近松浄瑠璃』独自の処理を行っている箇所について述べる。

① 指定辞の判別について

『日本語歴史コーパス江戸時代編Ⅰ洒落本』『同 江戸時代編Ⅱ人情本』では、指定辞について、「なり」「じゃ」「だ」の3種類を認める。このうち、「なり」「だ」については、活用形により形式が共通する場合がある（連体形-ナ，連用形-ニ，連用形-融合ジャ・デ）が、この使い分けについては以下のように定めている（村山（2019）より抜粋）。

==

会話以外 → 助動詞「なり」

会話 → 助動詞「だ」

==

【例】

本文種別「会話」

|また|よそ|の|事|を|聞|た|と|て|。|手がら|そう|に|ふれあるく|やう
|な|。|八木|四郎|じゃ|ない|。|（色深狹睡夢／「だ」，助動詞-ダ，連体形-一般）
|ほん|に|めつた|に|錠|の|ない|所|に|かくす|物|は|おか|れ|ぬ|ぞ|
へ|（陽台遺編・姪姪閣秘言／「だ」，助動詞-ダ，連用形-ニ）

本文種別「割書き」

|いま|来|た|やう|な|かほ|し|て|ふたり|の|座しき|を|のぞき|
（色深狹睡夢／「なり」，文語助動詞-ナリ，連体形-一般）
|男|は|あたつ|たら|めつた|に|くだけ|ぬ|北浜|の|意気|張|。|
（北華通情／「なり」，文語助動詞-ナリ，連用形-ニ）

『江戸時代編Ⅲ近松浄瑠璃』でも同様に「なり」「じゃ」「だ」の3種類を認めただうえで、「なり」「だ」の使い分けについて、時代性・地域性を考慮し以下の方針で形態論情報を付与した。

==

会話・地の文にかかわらず基本的に「なり」を使用する
終止形（言い切り）の「だ」の形のみ「だ」を使用する

==

【例】

本文種別「会話」

老母 | を | たらし |、 | たたき付け | あんまり | な | なされ | やう |。 |

(51-近松 1703_11002,12810 「なり」, 文語助動詞-ナリ, 連体形-一般)

おのれ | が | やう | に | 友達 | を |、 | 騙つ | て | 倒す | 男 | ぢや | ない |。 |

(51-近松 1703_11002, 31370 「なり」, 文語助動詞-ナリ, 連用形-ニ)

本文種別「地の文」

沓 | 見まつべ | て | 腰 | に | 付け | みすぼらし | げ | な | 後ろ影 |

(51-近松 1707_07001, 25230, 「なり」, 文語助動詞-ナリ, 連体形-一般)

二 | 重 | 三 | 重 |、 | ゆるが | ぬ | やう | に | しつかと | 締め |

(51-近松 1703_11005,7120, 「なり」, 文語助動詞-ナリ, 連用形-ニ)

「だ」を使用するのは以下のような言い切りの例のみである。

万事 | 夜前 | 申し渡す | 通り | だ |。 |

(51-近松 1707_07001, 4900, 「だ」, 助動詞-ダ, 終止形-一般)

② 読み・発音の不確定な語について

形態論情報を付与する際に、漢字表記語については基本的に底本である『新編日本古典文学全集』のルビに従って語形・発音形を認定している。ルビの付されていない語については、以下に示す各注釈書類を参照し、適切と思われる語形を選択した。

近松全集刊行会編（1985-1996）『近松全集』（岩波書店）

藤井乙雄・校註（1949）『近松世話物全集』（富山房）

近世文学総索引編纂委員会・編（1986）『近世文学総索引 近松門左衛門』（教育社）

これらによっても読み・語形を判断するのが困難な場合、音数・拍数や前後文脈等から

判断し読み・語形を決定している。以下の例のように、語彙素が複数に分かれる場合もあるので、検索の際には留意されたい。

例) 夜 (よ・よる)、追い出す (おいだす・おいいだす)

【参考文献】

村山実和子 (2019) 『『日本語歴史コーパス 江戸時代編 I 洒落本・II 人情本』形態論情報の概要』 https://pj.ninjal.ac.jp/corpus_center/chj/doc/morph-edo-2019.pdf